

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	精神看護学概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	1年生教室
担 当 教 員	徳田 恵理子	実務経験と その関連資格	医療機関にて看護師として勤務していた。			
《授業科目における学習内容》						
精神看護の変遷・意義を理解し、精神疾患をもつ対象の人権を擁護するための制度及び看護の役割を学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門分野 精神看護学[1] 精神看護の基礎(医学書院)						
《授業外における学習方法》						
授業を理解するために予習・復習を通して、自主的に調べ学習を行って下さい。						
《履修に当たっての留意点》						
精神看護学の歴史と変遷を理解するとともに、精神疾患を持つ対象の人権を擁護する基本理念の大切さについて理解してほしいと思います						
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神看護学で学ぶ内容について理解し、精神科医療の現状を理解することができる。精神看護の考え方と、その役割を理解する。	資料 教科書 パソコン プロジェクター スクリーン	事前学習:シラバスを読む 事後学習:授業の復習をする	
		各コマにおける授業予定	精神保健で扱われる現象 精神的健康の保持・増進としての精神保健			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	地域精神保健における第1次予防、第2次予防、第3次予防やリカバリーを機軸とした精神医療を理解する	資料 教科書 パソコン プロジェクター スクリーン	事前学習:教科書の該当ページを読む 事後学習:授業、配布資料の復習をする	
		各コマにおける授業予定	地域精神保健1)入院医療中心から地域生活中心へ 2)リカバリーを機軸とした精神医療			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	精神看護の考え方と、その役割を理解する。	資料 教科書 パソコン プロジェクター スクリーン	事前学習:教科書の該当ページを読む 事後学習:授業、配布資料の復習をする	
		各コマにおける授業予定	精神看護とは 精神看護の役割の広がり 精神看護の専門性			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	家族システムという考え方を理解する。	資料 教科書 パソコン プロジェクター スクリーン	事前学習:教科書の該当ページを読む 事後学習:授業、配布資料の復習をする	
		各コマにおける授業予定	現代の家族の様相について 夫婦関係や親子関係の特徴について 家族のライフサイクルについて			
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	日常の中で見聞きする精神障害と精神保健上の問題について考えることができる。	資料 教科書 パソコン プロジェクター スクリーン	事前学習:教科書の該当ページを読む 事後学習:授業、配布資料の復習をする	
		各コマにおける授業予定	暮らしの場と精神(心)の健康 1)学校と精神(心)の健康 2)職場・仕事と精神(心)の健康 3)地域における生活と精神(心)の健康			

第6回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	危機理論とストレス学説について理解する。 ストレスとストレスコーピングについて理解する。 セルフマネジメントの考え方と方法を理解する。	資料 教科書 パソコン プロジェクター スクリーン	事前学習:教科書の該当ページを読む 事後学習:授業、配布資料の復習をする
	各コマにおける授業予定		危機とは何か? :危機理論・危機モデル ストレスとコーピング 適応と不適応 セルフマネジメント		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	精神科医療と看護の歴史について理解することができる。	資料 教科書 パソコン プロジェクター スクリーン	事前学習:教科書の該当ページを読む 事後学習:授業、配布資料の復習をする
	各コマにおける授業予定		精神医療福祉の歴史1) 諸外国における精神医療の歴史と現在 2) 日本における精神医療の歴史と現在		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	精神障害をもつ人を守る法・制度にはどのようなものがあるか、歴史的背景を含めて理解する。 精神保健福祉法による入院形態の種類と方法、そこにある課題を理解する。	資料 教科書 パソコン プロジェクター スクリーン	事前学習:教科書の該当ページを読む 事後学習:授業、配布資料の復習をする
	各コマにおける授業予定		精神障害をもつ人を守る法・制度 精神保健福祉法における医療の形態と患者の処遇		